注　意　事　項

1.　出席について

a　選手は必ず日程表に記されている時刻の１５分前までに更衣をして本人が出席を本部に届けてください。

b　荒天候時も同じです。ただし、特に指示のあった場合は例外とします。
（中止の場合は会場にて指示しますので、電話での問い合わせはご遠慮願います。）

2.　試合方法

a　トーナメント方式。１セットマッチ（６－６後１２ポイントタイブレーク）でおこない、全試合ノーアドバンテージスコアリング方式とします。本戦準決勝・決勝は８ゲームプロセットを原則とします。

b　使用球はヨネックス　ツアープラチナム

c　オーダーオブプレーに掲示されたときに、ドロー番号の若い選手が本部で試合球を受け取ってください。ただし、17 歳以下、15 歳以下については、出席確認の際、試合球を本部で受け取ってください。セットボールは敗者ボールとします。

3.　試合に関して

a　控えの選手は必ず予定コートのそばで待機をして、前の試合が終われば直ちにコートに入ってください。

b　コートに入ると、まずトスをしてサービス、レシーブ、サイドを決めてください。

c　試合前のウォームアップはサービス４本のみとします。

d　勝者は試合後直ちに結果を本部まで報告してください。報告のない場合は棄権になることがあります。

4.　棄権・失格については以下の場合が該当

a　試合指定時刻までに出席の届け出がない場合。

b　その他ルールに違反した場合。

c　試合中いかなるアドバイスもプレイヤーは受ける事はできません。プレーに支障をきたす応援も禁止します。レフェリーによる注意または警告、失格もありますので注意してください。

d　すでに日程表が発表されておりますので、欠席が確認された場合でもリドローは行いません。規定に従って処理いたします。欠席などが発生した場合は本部からの発表にご注意ください。

5.　服装について

a　JTA TENNIS RULE BOOK 2024　(P.149)、コード オブ コンダクト(ＪＴＡ公式大会共通)　「 3. 試合でのコードの 2) 服装と用具のコード」に従います。

(競技中のトレーナー・ウォームアップの着用はレフェリーの許可があれば認められますが、ロゴマークは規定の範囲内のものに限ります。ゲームウェアの下にいわゆる「アンダー」を着用される場合については、今大会では肘より長いもの、ひざ下より長いものの着用を認めます。)

6.　その他

a　貴重品等については参加者自身が責任をもって管理してください。

b　試合中の疾病傷害等については、各自の責任において処置してください。

c　天候や進行の都合により、試合方法及び日程を変更することがあります。
（熱中症予防の観点から、試合方法及び日程、試合進行を変更することがあります。注意してください。）

d　主催者の権利について：大会記録（戦績、報告、講評）及び大会期間中に主催者が撮影した動画及び静止画について、その権利はすべて主催者に帰属することとします。

7.　京都ジュニアランキングポイント（サマージュニア）

	１７歳				１５歳				１３歳				１１歳			
	BS	BD	GS	GD	BS	BD	GS	GD	BS	BD	GS	GD	BS	BD	GS	GD
参加数	567	262	292	147	108	40	74	34	82	18	42	14	59	10	38	9
ｸﾞﾚｰﾄﾞ	V	W	W	X	AG	AH	AG	AH	AQ	AR	AQ	AR	AAA	AAB	AAA	AAB

〈　大　会　役　員　〉

大会会長　：服部 重彦　　大会副会長　：依田 誠　関目 六左衛門

大会委員長　：安田 勉

大会委員　：谷畑 博司　駒田 晋吾　荒川 このみ　古田 佳史　大家 正己　佐藤 豊彦

ディレクター：脇田 一郎　　アシスタントディレクター：尾中 弘明　井口 和之

レフェリー　：永井 靖人(17 歳以下)　澤野井 敦(11,13,15 歳以下)　　アシスタントレフェリー：岸 菜摘

競技委員　：大滝 直義　山内 正人　武村 篤　家城 亮　浅井 康史　山口 典之　赤嶺 堅　森 將之　三古 剛
脇田 利彰　奥田 裕介　溝口 貴子　野間 英喜

運営委員　：筒井 佑太

ロービングアンパイア　：京都府テニス協会審判委員会